

平成26年7月3日

○ 社会科研究授業 研究協議では

1 授業者より

UD研究では、シンプル・ビジュアル・シェアのうち特にシェアに興味があった。多面的に自称を捉えるには、どうすればよいかを考えて選んだ。

予想以上に生徒が冴えていた。山場でいろいろな意見が出た。少し簡単だったのではないかと思った。もう少し複雑にすればよかったのでは……。これまで二度ほど話し合いをしたが、うまくいかなかった。今日は、うまくできた。……

評価については、感想で評価したい。他の人の立場、相手のことを考えていけばBとする。ワークシートの感想には、そのことが書かれていた。……

2 グループ協議

シンプル・ビジュアル・シェア・その他の4つの観点で授業について意見を出した。

Aグループ（ベテラン教師）

○シンプル

☆目標・課題が明確であった

☆提示の仕方がスムーズ

★課題が当たり前すぎて何を身につけさせるのか
……

○ビジュアル

☆パワーポイント等による課題の提示がわかりやすい。

☆共有シートが明確

★めあてが二カ所必要か

★提示場所が見にくい

○シェア

☆生徒の考えさせ、話し合いを進めさせていた。

☆子どもに問い直した点はよかった。

★教師主導「うまくいかない理由」を生徒に考えさせていなかった。

○その他

☆時間設定で生徒の集中力がアップした。

☆生徒の意欲、司会者、記録者の力が素晴らしい。

☆生徒とのコミュニケーション良好であった。

★板書の工夫が必要である。

★UD化することが目的となっていないか。

★評価は、どの場面でされていたか。

Bグループ（若手教師）

○シンプル

☆活動は多いが、課題はシンプルでわかりやすかった。

☆めあてが書かれていてよかった。

★テーマは、何か？

★発問の際に、発言と思考を促す言葉かけが必要である。

○ビジュアル

☆わかりやすい導入であった。

☆電子黒板の使用により大切なもの（めあて）を残しておけた。

☆付箋の使用により、達成感を味わえた。折り合いをつけていく道筋を残すことができた。

○シェア

☆資料を活用して説明ができた。

☆司会を中心に話し合いができた。

★教師の言葉が多くなった。

★生徒の板書や実物投影機を利用してもよかった。

○その他

☆生徒の活躍が素晴らしかった。

☆先生は生徒の発言をしっかり受け止めることができた。

★発問を精選する必要がある。同じ活動を繰り返していた。

3 指導助言

- 若い先生は、いろいろなことを学び吸収して行ってほしい。
- 教壇に立って三ヶ月で、このような授業ができるのは、素晴らしい。なかなかできないことである。
この生徒達は、伝統的に育てられてきた子ども達である。フリートーク活動では、中学生小学生が活躍している。
- 社会科において本単元は、たいへん大事な単元であり、身近な例を挙げて理解させなければならない。対立関係があって合意させる提案するのは意義がある。
- めあてを提示したのはよかった。ICT活用でめあてがずっと残っていたのでよかった。
生徒達にゴールを示してやる必要がある。ゴールが見えると、評価もできる。県でもめあてを書くことを推し進めている。
- この単元でどんな力をつけるのか明確にしなければならない。